

研究課題名「推し活が Well-being に与える影響」に関する情報公開

1. 研究の対象

対象者はアイドル、アーティスト、またはダンス&ボーカルグループの推しがいると自認し、ファンクラブに所属する 20 歳以上の女性で、本研究の参加に同意をいただき、「推し活が Well-being に与える影響」に関する Web アンケートに回答していただいた方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：推し活として行われる活動において Well being 低下を招く活動、Well being 上昇を招く活動を特定することを目的にしています。これにより、作業療法として「推し活」を用いた際、対象者に対してポジティブな要素を抽出して提供するための一助となります。

研究方法：

1. Microsoft フォームを用いて、Web アンケートを行います。年齢、所在地などの基礎情報と誰のファンなのか、推し活として行う活動の種類とその頻度などについてのアンケートです。15 分程度のお時間をいただきます。
2. 研究対象者となり得る知人に対し、メールおよび SNS のメッセージ機能、対面にてアンケート協力を依頼します。
3. アンケートデータを回収後、解析を行い、推し活として行う活動と主観的幸福感の関連を分析します。アンケートデータは匿名で収集されています。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2026 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報：年齢・所在地・SNS 利用頻度・自由に使用できる金額

推し活に関する情報：好きなアイドル・ファンクラブに加入しているか否か・推し活に使用する金額・推し活として行う活動の種類とその頻度

推し活への態度：推し活の重要度・遂行度・満足度（COPM）

Well being：主観的幸福感尺度・GHQ12（心理臨床の現場において、精神的に問題がある人をスクリーニングする際に有用な採点方法）

等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

連絡先：

名古屋市東区大幸南 1-1-20 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻

電話：052-719-3176

研究責任者：

名古屋大学医学系研究科 総合保健学専攻 リハビリテーション療法学コース

星野藍子

5. 苦情の受付先

名古屋大学大学院医学系研究科 事務統括室 総務係 （電話：052-719-1504）